

○ 平成24年度前期選抜の選考基準

1 総合的選考の観点

次の①と②をあわせた内容

- ①生徒会・委員会・部活動などにおける活動状況
- ②調査書におけるよい成果をあげた教科の評定とそれに対する取り組みの状況

2 総合的選考の方法

(1) 選考資料の扱い

ア 調査書の記載事項の扱いについて

(7) 学習の記録の中の評定の活用方法 (観点②を反映)

$$\alpha 1 \text{ 値 (30点満点)} = \{(\text{第2学年の9教科の評定の合計}) + (\text{第3学年の9教科の評定の合計}) \times 2\} \div 135 \times 30$$

以下の表に基づく値を $\alpha 2 \text{ 値 (10点満点)}$ とする。

点数	10	5
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年の評定に5が1教科かつ4以上が2教科以上ある ・ 同じく4が4教科以上ある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年の評定に5が1教科かつ4以上が1教科ある ・ 同じく4が3教科以上ある

(イ) 総合所見及び諸活動の記録の活用方法 (観点①を反映)

以下の表に基づく値を $\beta 1 \text{ 値 (30点満点)}$ とする。

点数	30	20	10
内容	I 関東大会以上に出場(競技人口、チーム数が多く枠の少ない種目は県大会でも可)	III 県大会以上に出場(競技人口、チーム数が多く枠の少ない種目は地区大会でも可)	V 地区大会に出場
	II IIIでVIに該当するもの	IV VでVIに該当するもの	VI 所見での活動状況(観点①)が顕著なもの

特記事項の欄に記載があった場合、その内容は問わず $\beta 2 \text{ 値 (10点満点)}$ とする。

(ウ) 調査書の記載事項に対する各項目の合計点数

上記の(ア)と(イ)の合計点をT値とする。

$$T \text{ (80点満点)} = \alpha 1 + \alpha 2 + \beta 1 + \beta 2$$

前期選抜（厚木北高等学校／スポーツ科学コース）

イ 面接の結果の扱いについて

面接では以下の「評価の観点」に基づき評価する。

評価の観点	特に重視する観点
志望の動機・理由	本校およびスポーツ科学コースの特色の理解。自己の適性或個性にてらした上での明確な展望
スポーツ科学に対する意欲・興味・関心	スポーツ科学コースの特徴的なカリキュラムを理解し、学習活動やスポーツ活動について具体的な計画を説明する力
学習意欲及び学校生活に対する積極性	スポーツを手段として自分を高めていくことについて具体的な目標とその方法や計画を説明する力。またスポーツ活動以外の学校生活についての積極的な姿勢
将来の希望・目的意識	自分の将来像について具体的に説明する力
面接態度	面接態度、言葉遣い、意欲的な姿勢

上記の「評価の観点」による評価の高い方から「◎+」、「◎」、「○+」、「○」、「△」の5段階で評価し、三名の面接官の合計した点数（90点満点）を60点満点に換算し、**M値**（60点満点）とする。

（2）具体的な選考の方法

次の式から算出した数値をS値とし、S値の高い者から総合的に選考する。

$$S \text{ (140点満点)} = T \text{ (80点満点)} + M \text{ (60点満点)}$$

〈凡例〉

- 調査書の記載事項に対する各項目の合計点数：**T値**
 - ・ 学習の記録：**α 1値 α 2値**
 - ・ 総合所見および諸活動の記録：**β 1値 β 2値**
- 面接結果の点数：**M値**
- 各項目の合計点：**S値**